



# 開二小だより

Vol. 182

第9号

平成30年1月1日発行

練馬区立開進第二小学校

校長 長田 信彦

www.kaishin2-e.nerima-tky.ed.jp

～ 本年もどうぞ宜しくお願いいたします ～

校長 長田 信彦

平成30年が始まりました。本校の子ども達は、インフルエンザ対応のため、12月23日実施の“子ども音楽集会”が“中学生との交流音楽集会”となり、少し残念でしたが、3・4校時に体育館ですてきな音楽活動に包まれながら2学期を終了いたしました。24日から1月8日までの16日間の冬休み、子ども達はどのような体験や経験をしたのか、聞いてみるのが今から楽しみになります。

さて、昨年末12月に実施いたしました“学芸会”には、多くの保護者の皆様のご参観を頂きました。翌週、廊下で会った保護者の方から「学芸会、素敵な時間をありがとうございました。」とのお話を頂き、とっても幸せな心持ちになりました。本便り10月号で話題としました「泣いた赤おに」をあおぎり学級の仲間たちが演じてくれました。参観していただいた多くの皆様から「心にしみ入りました。」「感動で涙を流していました。」「素晴らしい劇の空間を作ってくれていました。」等々、多くの賞賛のお言葉を頂きました。また各学年にも、たくさんの保護者の皆様から絶賛のお言葉をアンケート等でお寄せ頂き、教職員一同心を震わせて感激しながら読ませていただいたところです。ありがとうございました。

その中で、貴重なご意見・お考えもありました。紹介させていただきます。

- ・隔年の開催ですが、大変なことは承知の上ですが、6年生に学芸会がないのが寂しいので、毎年開催を希望したいです。(運動会が春など…の調整が必要かもしれませんが)
- ・イベントの平日参加が選べる機会を増やして頂けると、個人的には参加しやすいです。
- ・インフルエンザ等がはやる12月ではなく、11月後半に開催できないでしょうか。二次感染なども考慮し、是非ご検討いただきたいです。
- ・参観は、1日ではなく、2日あると全学年の演技が見られるなあと思いました。(希望者は参観できたようですが、両日ではなかったのも)
- ・幼稚園と行事が重なり、息子の学年しか参観できなかったのが残念です。
- ・お話の内容もよく(2年)、体育館は寒かったけれど暖かい気持ちになりました。
- ・体育館が寒かったです。
- ・体育館はとても寒かったです。前の方にマットが敷いてあり、少し暖かかったです。演じている子供たちは薄着だったので、寒そうでしたし、実際にとても寒かったようです。
- ・低学年の子が衣装が薄手ですごく震えているのが遠目からも見えたので、何か防寒できるとよいかと思いました。
- ・やはり、寒いので、空調が改善できれば嬉しいです。
- ・全体的にミュージカル調で、低学年は、歌を取り入れるのはよかったです。他学年はもう少し異なる演出でもよい感じがしました。
- ・1年生も4年生も人数が多く、一人一人の出番としては少し物足りないかなと感じました。
- ・1年生の子ども役の校帽についてです。発表中校帽内側の白い部分が見えてしまってい

る子が多く、驚きました。子どもに聞けば、顔が見えないからつばを上上げるように言われたとのこと。変なかぶり方になっている子がたくさんいたので、ちゃんご指導頂けなかったことを残念に思いました。

- ・ドロレス(天使にラブソングを)の〇〇君が「〜だわ」と女言葉にはじめは笑いがもれたものの、後からそんなことは気にならないくらいの演技で、彼を抜擢した先生の英断もさすがと思いました。ただ、児童観賞の時は、最初結構笑いがおこっていたとかで女言葉をもうちょっと語尾など中性的に変えてもよかったのでは…?とも思いました。
- ・1年生に関わらずですが、舞台の下に座る子、左右のそでで歌う子ども達の顔が暗くて一生懸命歌っている表情が見えませんでした。お話によっては暗くする効果もあるとは思いますが、保護者からするともう少し照明を当ててもらう方が嬉しいです。今年、豊二小の学芸会も見てきましたが、豊二小では床から照明が当てられ、全員の顔がはっきりよく見えるよう工夫がされていました。
- ・6年生の演技が終了して、終わりの言葉まで見て、会場を出たところ、1年生がすでに下校していて、子どもの方が先に帰宅して家に入ることができずに困っていたので、次回からは、すべての発表が終了してから子ども達を下校させて頂けると有り難いです。
- ・保護者の入替時間と人数の多さが見合っておらず、折角時間前から並んでも、ようやく体育館に入ったらすでに暗転しており、前も全く見えず、後方で自分の子や同学年の子の発表が見られませんでした。時間も押していたり…とご事情は十分理解できますが、折角来校した保護者が子どもの発表を落ち着いてみられる(明るい中で席まで移動できる)等、環境設定と仕組みが必要かと思いました。
- ・(保護者の)入替5分は難しいですね。
- ・保護者の入替時間と人数の多さが見合っておらず折角時間前から並んでも、ようやく体育館に入ったらすでに暗転しており、前も全く見えず、後方で自分の子や同学年の子の発表が見られませんでした。時間も押していたり…とご事情は十分理解できますが、折角来校した保護者が子どもの発表を落ち着いてみられる(明るい中で席まで移動できる)等、環境設定と仕組みが必要かと思いました。
- ・出口にも床にシートを貼ったら、もっと早く出て靴を履けたかもしれません。
- ・親の立場としては、衣装の準備期間が短く、用意が慌ただしくなってしまったので、準備

期間を2~3週間頂けたら有り難かったなあと感じました。

- ・一つだけ残念だったのは、マット席で三脚を使用してビデオ撮影をしたり、いす席の最前列でビデオ撮影をしていた保護者がいたことです。親のモラルの低下、仕方のないことなのかもしれませんが。子どもにも保護者にも「約束事」を伝える方法も、ちょっと前の頃より難しくなっている気がする。
- ・ビデオ撮影の場所が、分からなかったです。指示する方がいればよかったかな。
- ・学芸会の直前のお手紙で「ビデオ撮影は後方で」という文面を読んだので、当日広報でビデオを撮っていました。パイプいすやマットで撮影されている方が何人もいたので、怒りの気持ちを抱え帰宅しました。後でプログラムを見ると自席撮影 OK という文面があり不思議に思いました。統一されていないのは何故ですか。とても困るし、ちょっと損をした気持ちになってしまいました。

貴重なお考え、ありがとうございます。すべては本校の子ども達のことを想うご意見・ご感想として一つ一つしっかりと受け止めさせて頂きました。ビデオ撮影につきましては、三脚の使用は後方のビデオエリアで、マットや椅子席では手持ちでの撮影と考えておりました。説明不足で申し訳ありませんでした。私たち教職員といたしましては、子ども達の発達段階という点からも、全学年学級の演技を見ていただきたいと考えています。2年後の開催になります。前半(1・3・5年生)の演技、または後半(あおぎり学級・4・2・6年生)の演技どちらかだけでも続けて参観していただけたらと、今からお願いをしておきます。

末筆になりましたが、平成30年も、練馬区立開進第二小学校の教育活動へのご理解とご協力、そして子ども達への深い愛情・ご厚情をいただけますように、本年もどうぞ宜しくお願いいたします。